

- ① 複数の新聞の見出しから、それぞれの捉え方を交流し、言葉と事実の関係について課題意識を持つ。

フィテア① 主体的な学び

学習課題「言葉と事実の関係について考えよう」

- ② 文章の構成を確認し、「事例」と「解説」に分けられていることを捉える。

- ③ 三つの具体例（事例）を通して、言葉と事実についてどのようなことに気を配る必要があるのか（解説）を表にまとめる。

- ④ 12、13段落から、筆者が伝えたいこと（要旨）をまとめる。

- ⑤ 筆者が伝えたいこと（要旨）と別の関連図書から読み取ったこととの共通点を読み比べ、「言葉と事実の関係」についてまとめる。

フィテア② 深い学び

- ⑥ 教科書62ページの例文から、見出しの付け方や、記事の書き方を学ぶ。

- ⑦ クラスで共通の話題について新聞記事を書く。

- ⑧ 新聞記事を交流し、「自分が伝えなかったこと」が相手に伝わったかを話し合い、言葉と事実の関係について自分の考えをまとめる。

フィテア③ 対話的な学び